



グリコ隊員の協力隊通信 2020.12

VOL.28



2020 → 2021

こんにちは！**グリコ**です。もーあつという間の年末ですね、この通信をみなさんに読んでいただく時には、すでに来年が始まっているのかもしれないと思うと、本当にあつという間の1年でした。

厚田で3回目の冬は去年の少なかった雪が嘘のように毎日毎日猛吹雪で、厚田らしい冬になりました。昨日雪かきしたはずなのになーと思いながら外を見てびっくりします。雪かきは何年しても慣れないもんなんですね。

まだ少し気が早いですが、冬が終わり春になるころ、厚田区の地域おこし協力隊としての3年間が終わります。3年って長いようでごく短いんですね。でも思い出もたくさん出来ました！協力隊になってからたまに思うことがあります、地元には知らない人に挨拶をすることなんてほとんどなかったですし、ましてや知らない人と話すことなんてまずなかったと思います。でもこの町では最初は全員が知らない人で、少しずつ挨拶するようになっていきました。地元の歴史になんて興味はなかったですが、厚田に来て厚田の歴史が気になり調べ勉強して、今では地元のことより詳しいような気がします。協力隊としていろいろなことをしながら3年間も過ごしていると、第2の地元のように思えてきます。協力隊になるまではこんなこと考えもしませんでした。通信を書きながら、こんなことをふと思いました。

2020年も残りわずか！今年もとっても楽しい1年でした！みなさんが元気に2021年を迎えられることを願っています。それではまた来年お会いしましょう！



～2021年の干支はなにか知ってますか？～

みなさんは2021年の干支をご存じですか？来年の干支がなんなのかわからず調べました。来年は「丑年（うしとし）」です。年賀状やお正月の飾りなんかでたくさん見る干支をわざわざ調べなくてもそのうちわかることなのに、気になって調べてみると・・・

干支とは十干（じっかん）と十二支をあわせたものが正しい干支だそうです。十干については調べてもらいたいのですが、来年の干支はただしくは「辛丑（かのとうし）」だそうです。ちなみに今年の干支は「庚子（かのえね）」でした。

12種類の十二支と10種類の十干の組み合わせは60種類、なので60歳を「還暦」と呼ぶそうです。

こんな事を知っていてもなんの意味もないような事で、普段ならスルーしてしまいそうなんです。この「辛丑」が来年の干支にぴったりなのではないかと思書かせてもらいました。

ようやく本題です。十干と十二支はそれぞれ植物の一生を表しているそうなんです。「辛」は秋の終わりころ、枯れた植物の実が腐り、地面に種をまく時期です。「丑」は発芽直前の折れ曲がった芽が硬い殻を破ろうとしている状態で、命の息吹を表しているそうです。コロナで疲弊しきった世界がそれでも前を向き、力強く前に進んでいくと、新しい世界が待っている・・・

来年の干支はこんなイメージなのかなと思いました。





ATSUTA

第1回 アツタショートプログラム

こんにちは、吉川です！

現地集合現地解散型ツアー：アツタショートプログラムについて報告します！「10月24日実施 厚田×TKG 海の街たまごの卵かけごはん」は、総勢9名に参加いただきました。

飛ぶ鳥農場の鶏舎の中でのびのびと走り回る平飼いという飼育方法を見学。卵の収穫後、聚富の丘の上にあるおかずの駅ほって朝食を頂き解散しました。

参加してくれた女の子が、朝食会場で自分が収穫した卵を最後まで大事そうに持って、楽しそうにしている姿を見て、企画してよかった～と感じました。

「11月14日実施 札幌大球の収穫体験とロールキャベツづくり」のプランを予定していましたが、残念ながら中止と致しました。8名の参加予定でしたが、コロナウイルスの警戒ステージが3に上がったことを受け、現状では中止にすべきと判断しました。

高田ファームで札幌大球の説明を行い収穫し、秋葉隊員が大きなロールキャベツの調理体験をしてくださる予定でした。

飛ぶ鳥農場、おかずの駅 ほっ、実施できませんでしたが、高田ファームそして秋葉隊員ご協力頂きありがとうございました。

厚田をより楽しんでいただけるプランを今後も作成していきます。

海の街卵の卵かけご飯 体験の様子



養鶏場の様子



卵の収穫がしやすいように工夫された養鶏場



北海道産 100%のエサの説明



かわいいパッケージの
海の街たまご



最大20キロにもなる札幌大球



大きなロールキャベツ

年越し企画 厚田三角揚げうどん

12月30日・31日に数量限定、事前予約にて「厚田三角揚げうどん」の提供を企画しました。年越し気分をちょっとでも感じていただきたいと思い企画させていただきました。

私、吉川出身の奈良では年末に縁起を担いで、年越しうどんを食べます！妹尾豆腐さんの美味しい油揚げに八幡二さんのダシをしみ込ませ、揚げの中に入れた「厚田三角揚げうどん」が完成いたしました！

予約のご注文は終了いたしました。ご家庭でも作ることが出来るので、妹尾豆腐さんの大きな三角揚げにうどんを入れて、食べてみてください。

肉厚なお揚げの中からうどんが現れる姿は、ちょっと気分が明るくなると思います。妹尾豆腐さん、八幡二さんご協力頂きありがとうございました。



三角揚げに味付けをしています。
ダシのいい匂いがしてました！



厚田三角揚げうどん完成品



三角揚げの中に入れたうどんを入れました！

うどんを「うんどん(運どん)」と読み、運を食べて運を得るという意味や、うどんのように「太く長く生きられるように」という長寿を願う意味があります。

